

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	2・1・1									
施策名	健康づくりの充実		評価担当課	保健福祉課			総合戦略	行政経営	過疎	
								-		○
目 標	健康診断や健康・体力づくり対策に満足している町民の割合					施策の内容	疾病を予防するための予防接種や疾病の早期発見・早期治療に向けた各種の健診（検診）を実施するとともに、健康リーダーや関係団体との協働により地域での健康教室や健康相談などに積極的に取り組んでいくことで、地域ぐるみでの健康づくりを推進します。			
	病院や診療所など医療施設の充実に満足している町民の割合									
現状と課題	ライフスタイルの変化による不適切な食生活や運動不足、ストレスなどによって生活習慣病の要因となるメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）が増加傾向にあります。また、高齢になり脳卒中や認知症などを発症することによって、要介護者が年々増加しています。その対策として、町民誰もができるかぎり心身ともに健康で自立した生活を送るために、生活習慣病を予防し、健康寿命の延伸を図ることが重要な課題となっています。 本町では、「丸森町健康日本21地域計画推進委員会」が中心となって町民、行政、各種団体が協働で健康づくり活動に取り組む、一定の成果をあげています。 本町の医療は、「国民健康保険丸森病院」のほか、民間医療機関が地域の1次医療を担う施設として機能しています。また、一部の山間地域においては、診療所を設けて定期的に診療を行っています。 「医療施設の充実、や「休日や夜間診療対策」は、町民ニーズが高いものになっています。 近年、急激な高齢化や生活習慣病などによって、医療機関の受診者や救急患者が増加していることから、「国民健康保険丸森病院」の充実や、民間医療機関との連携を引き続き行っていくとともに、町民に身近な医療サービスの提供に向けて、休日や夜間、そして災害時における救急医療を含む地域医療体制の整備充実を図るため、広域的な連携強化が求められています。									

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値（上段）・実績値（下段）						計画目標値（令和6年度）	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段：達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
平均寿命と健康寿命の差（不健康な期間）	年[男]	1.58	1.40	1.40	1.40	1.40	-	1.14	1.30	1.22
			1.72	1.72	1.74	1.59		-		
平均寿命と健康寿命の差（不健康な期間）	年[女]	3.66	3.50	3.50	3.50	3.50	-	0.98	3.40	1.01
			4.12	3.99	3.76	3.42		-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値（上段）・実績値（下段）						計画目標値（令和6年度）	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段：達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
平均寿命と健康寿命の差（不健康な期間）	年[男]	1.58	1.40	1.40	1.40	1.40	-	1.14	1.30	1.22
			1.72	1.72	1.74	1.59		-		
平均寿命と健康寿命の差（不健康な期間）	年[女]	3.66	3.50	3.50	3.50	3.50	-	0.98	3.40	1.01
			4.12	3.99	3.76	3.42		-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	84,537	216,302	185,527	147,407	118,501	128,487

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		17	事業	
成果	A	4事業	(23.5%)	平均点
	B	10事業	(58.8%)	
	C	1事業	(5.9%)	
未実施		事業	(0.0%)	1.2
コスト	A	5事業	(29.4%)	平均点
	B	9事業	(52.9%)	
	C	1事業	(5.9%)	
未実施		事業	(0.0%)	1.3
進捗率	A	4事業	(23.5%)	平均点
	B	10事業	(58.8%)	
	C	1事業	(5.9%)	
未実施		事業	(0.0%)	1.2
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.2

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		検診未受診者、予防接種未接種者への啓発・周知を行い、受診率、接種率の向上を図るとともに、健康寿命の延伸を図るために、健康増進並びに生活習慣病の予防に向けた各種の健康づくり施策を実施していく。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

令和6年度分

目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

取組の総括

構成事務事業の評価結果

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	<p>【説明欄】</p> <p>救急医療等の安定的確保のため、仙南他市町との連携及び医師会、歯科医師会、医療機関等の協力し、医療体制の充実を図る。また、健康づくり事業等の活動拠点となる保健センターについて、引き続き年間を通じて活用できるよう適切な維持管理運営を行う。</p>
委員会評価	現状維持	<p>【委員会意見欄】</p> <p>担当課意見のとおり。</p>

施策評価表

令和6年度分

施策コード	2・2・1									
施策名	元気と生きがいづくりを応援する体制の充実		評価担当課	保健福祉課				総合戦略	行政経営	過疎
								-	-	○
目 標	元気高齢者の割合									
現状と課題	高年齢者の健診を行うとともに、介護や支援が必要とならないよう介護予防のための教室等を開催し、健康の維持増進を図ります。また、高齢者の創作活動の拠点施設である「高齢者生産活動センター」の運営や就業と生きがい活動への支援を行うことにより、高齢者の積極的な社会参加による生きがいづくりを推進します。									
	本市は、年少人口の減少と高齢者人口の増加が進んでおり、高齢者人口の割合（平成22年国勢調査）は国（23.0％）や宮城県（22.3％）よりも高（3割以上を占め、着実に少子高齢社会が進行しています。少子高齢化や生活様式の多様化などによって、ひとり暮らし高齢者の増加や地域コミュニティの形薄化が進み、家庭や地域における介護力の低下が懸念されています。それによって、地域での孤立化や緊急時の対応、将来の生活など、不安を抱える高齢者が増えています。高齢化の進行に伴い、日常生活を送る上で様々な支援を必要とする高齢者の増加が予測されることから、住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるようするため、医療・介護・予防・住まい・生活支援を総合的に提供する「地域包括ケアシステム」を構築する必要があります。高齢者が社会参加や生きがいなどを求めている、地域や社会活動への参加意識が高まっています。こういった高齢者の志向やニーズを踏まえ、活動の機会を提供していくことが望まれます。									

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
丸森町シルバー人材センター会員数	人	157	170	170	170	170	-	0.95	165	0.98
		153	165	163	162		-			
						-	#DIV/0!		#DIV/0!	
							-			
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
						-	#DIV/0!		#DIV/0!	
							-			
						-	#DIV/0!		#DIV/0!	
							-			

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	34,873	37,784	36,392	38,383	37,831	44,767

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価 結果をもとにした施策の 進捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数	6	事業	
成果 A	3事業	(50.0%)	平均点
B	3事業	(50.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	平均点
コスト A	2事業	(33.3%)	
B	4事業	(66.7%)	
C	事業	(0.0%)	平均点
未実施	事業	(0.0%)	
進捗率 A	3事業	(50.0%)	平均点
B	3事業	(50.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	平均点
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.4

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 高齢者の各種健診等について、啓発活動・広報に努め、受診率の向上による疾病の早期発見・早期治療につなげる。 一般介護予防については、高齢者が介護予防の必要性を理解し、継続的に取り組むことができる事業を検討する。 シルバー人材センターについては、会員確保のための募集等について支援する。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課意見のとおり。

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	2・2・2									
施策名	安心な生活をかなえる支援の充実		評価担当課		保健福祉課			総合戦略	行政経営	過疎
								○	-	○
目 標	元気高齢者の割合					施策の内容	支援を必要とする高齢者に対し、一人ひとりの状態を踏まえた最適なサービスを提供するとともに、生活機能を維持・向上させるための介護予防に関するプログラムや生活上の不安を解消するための相談、そして家族への支援活動等に積極的に取り組む、地域における安心した生活の実現を目指します。			
現状と課題	<p>本町は、年少人口の減少と高齢者人口の増加が進んでおり、高齢者人口の割合(平成22年国勢調査)は国(23.0%)や宮城県(22.3%)よりも高(3割以上)を占め、着実に少子高齢社会が進行しています。</p> <p>少子高齢化や生活様式の多様化などによって、ひとり暮らし高齢者の増加や地域コミュニティの希薄化が進み、家庭や地域における介護力の低下が懸念されています。それによって、地域での孤立化や緊急時の対応、将来の生活など、不安を抱える高齢者が増えています。</p> <p>高齢化の進行に伴い、日常生活を送る上で様々な支援を必要とする高齢者の増加が予測されることから、住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるようするため、医療・介護・予防・住まい・生活支援を総合的に提供する「地域包括ケアシステム」を構築する必要があります。</p> <p>高齢者が社会参加や生きがいなどを求めている、地域や社会活動への参加意欲が高まっています。こういった高齢者の志向やニーズを踏まえ、活動の機会を提供していくことが望めます。</p>									

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
新規の要介護認定者の平均年齢	歳	83.4	84.2	84.3	84.4	84.5	-	0.98	84.5	0.98
			83.5	83.6	83.4	83.0		-		
要介護認定者中の認知症発症者に占める軽度者(ランク 以下)の割合	%	58.0	63.0	63.0	63.0	63.0	-	1.11	63.0	1.11
			65.8	67.2	68.7	69.7		-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
新規の要介護認定者の平均年齢	歳	83.4	84.2	84.3	84.4	84.5	-	0.98	84.5	0.98
			83.5	83.6	83.4	83.0		-		
要介護認定者中の認知症発症者に占める軽度者(ランク 以下)の割合	%	58.0	63.0	63.0	63.0	63.0	-	1.11	63.0	1.11
			65.8	67.2	68.7	69.7		-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	75,221	67,977	66,075	61,331	82,971	102,734

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数	11	事業	
成果 A	4事業	(36.4%)	平均点 1.2
B	5事業	(45.5%)	
C	2事業	(18.2%)	
未実施	事業	(0.0%)	平均点 1.7
コスト A	9事業	(81.8%)	
B	1事業	(9.1%)	
C	1事業	(9.1%)	平均点 1.6
未実施	事業	(0.0%)	
進捗率 A	7事業	(63.6%)	平均点 1.5
B	4事業	(36.4%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	平均点
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 支援を必要とする高齢者等に対し、一人ひとりの状態に応じた適切な支援を胎教することにより、できる限り自立し、安心して生活できるよう事業を推進していく。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課意見のとおり。

令和6年度分

目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

取組の総括

構成事務事業の評価結果

平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	[説明欄]
		第9期介護保険事業計画を踏まえ、地域包括ケアシステムの深化・推進に向けて関係機関が連携し、高齢者等に必要 な支援を提供できる体制整備を行う。
委員会評価	現状維持	[委員会意見欄]
		担当課意見のとおり。

令和6年度分

目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

取組の総括

構成事務事業の評価結果

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	[説明欄]
		障害者が生活する上で必要となる各種サービスを提供し、併せて経済的支援や家族の負担軽減を図るとともに、引き続き関係機関等と連携して、障害があっても住み慣れた地域で安心して暮らせるように支援していく。
委員会評価	現状維持	[委員会意見欄]
		担当課意見のとおり。

令和6年度分

目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

取組の総括

構成事務事業の評価結果

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	[説明欄]
		地域福祉の担い手である社会福祉団体やボランティア組織等の活動を引き続き支援し、自主的活動の推進を目指していく。
委員会評価	現状維持	[委員会意見欄]
		担当課意見のとおり。

令和6年度分

目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

取組の総括

構成事務事業の評価結果

事務事業数	4	事業	
成果 A	3事業	(75.0%)	平均点 1.8
B	1事業	(25.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
コスト A	4事業	(100.0%)	平均点 2.0
B	事業	(0.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
進捗率 A	3事業	(75.0%)	平均点 1.8
B	1事業	(25.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	平均点
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.8

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		・引き続き公正に審査を行い、適正に事務手続きを行う。 ・被保険者への保険給付等を円滑に実施するとともに、生活習慣病の発症や重症化の予防につながる保健事業の推進等により医療費の適正化に努める。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

令和6年度分

目標指標

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

取組の総括

構成事務事業の評価結果

事務事業数	5	事業	
成果 A	4事業	(80.0%)	平均点
B	1事業	(20.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	1.8
コスト A	4事業	(80.0%)	平均点
B	1事業	(20.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	1.8
進捗率 A	5事業	(100.0%)	平均点
B	事業	(0.0%)	
C	事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	2.0
			平均点
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.9

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		引き続き、宮城県後期高齢者医療広域連合と連携・協力し、保険料の適正賦課及び収納並びに迅速な還付処理に努める。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	2・4・3							
施策名	介護保険の健全な運営	評価担当課		町民税務課				
						総合戦略	行政経営	過疎
						-	-	-
目 標	安心して社会保障を受けられていると感じている人の割合					施 策 の 内 容	介護保険制度についての住民理解を深めるとともに、適正な介護給付費等の給付や確実な介護保険料の賦課・徴収に取組み、介護保険事業の安定した運営を行います。	
現状と課題	医療保険や介護保険、年金といった社会保障制度は、町民誰もが不安を感じることなく生活するための基盤となることから、常に安定した制度運営を行う必要があります。 国民健康保険、後期高齢者医療及び介護保険の運営における財源及び公平性の確保のため、保険料等の滞納が生じないよう収納対策の推進が求められています。 本町では、現年度課税分の収納率が前年度水準を維持できるよう、収納特別対策本部を設置して訪問・督促などの徴収活動を実施するとともに、滞納者に対しては、税務署や県税事務所などと連携して差押などの法的手段を講じながら滞納額の解消に努めており、今後も徴収活動を強化しながら収納対策を継続していく必要があります。							

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
介護保険料収納率(現年度分)	%	99.7	99.8	99.8	99.8	100.0	-	1.00	100	1.00
			99.9	99.7	99.7	99.7		-		
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		#DIV/0!
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		#DIV/0!
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		#DIV/0!

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	1,966,223	1,919,501	1,799,863	1,796,109	1,738,219	1,840,853

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		7	事業	平均点
成果	A	6事業	(85.7%)	
	B	1事業	(14.3%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	平均点
コスト	A	6事業	(85.7%)	平均点
	B	1事業	(14.3%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	
進捗率	A	7事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.9

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		引き続き、介護保険事業を安定運営するため、保険料の適正賦課及び収納並びに迅速な還付処理に努める。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。

施 策 評 価 表

令和6年度分

施策コード	2・4・4									
施策名	その他の社会保障の提供		評価担当課	町民税務課				総合戦略	行政経営	過疎
								-	-	-
目 標	安心して社会保障を受けられていると感じている人の割合									
現状と課題	医療保険や介護保険、年金といった社会保障制度は、町民誰もが不安を感じることなく生活するための基盤となることから、常に安定した制度運営を行う必要があります。 国民健康保険、後期高齢者医療及び介護保険の運営における財源及び公平性の確保のため、保険税等の滞納が生じないよう収納対策の推進が求められています。 本町では、現年度課税分の収納率が前年度水準を維持できるよう、収納特別対策本部を設置して訪問・督促などの徴収活動を実施するとともに、滞納者に対しては、税務署や県税事務所などと連携して差押などの法的手段を講じながら滞納額の解消に努めており、今後も徴収活動を強化しながら収納対策を継続していく必要があります。			施策の内容	国民年金制度に関する周知を図るとともに相談業務等を行い、国民年金法に基づく事務を行います。また、生活困窮者等に対する経済的支援を行い、安定した生活の確保を推進します。					

目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
国民年金相談業務件数	件	1,298	1,300	1,300	1,300	1,300	-	0.34	1,300	0.34
			441	495	417	445		-		
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)						計画目標値(令和6年度)	
			令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	上段:達成率(R6実績/R6目標)	令和6年度	達成率(R6実績/R6目標)
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		
							-	#DIV/0!		#DIV/0!
								-		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度(計画)
	1,770	1,974	1,603	1,761	3,935	5,179

取組の総括

1年間の 主な取組 と成果	「略」		
施策の進行管理 (構成事務事業の評価結 果をもとにした施策の進 捗状況の判定)		【 】おおむね順調 【 】いっそうの推進が必要 【 】抜本的に見直しや改善が必要	
今後の取組	「略」		

構成事務事業の評価結果

事務事業数		3	事業	
成果	A	2事業	(66.7%)	平均点
	B	1事業	(33.3%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	1.7
コスト	A	3事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	2.0
進捗率	A	3事業	(100.0%)	平均点
	B	事業	(0.0%)	
	C	事業	(0.0%)	
未実施		事業	(0.0%)	2.0
平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出				1.9

次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】
		引き続き、町民誰もが安心して社会保障を受けられるよう、制度の運営を行うとともに、公平性の確保のため収納対策の推進に努める。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】
		担当課意見のとおり。